

参考文献表の書き方

和書の場合

- ◎ 名前（苗字＋個人名）＋『書名』＋出版社名
＋、＋刊行年＋。

和書表記の例

- 伊藤貞夫『古典期のポリス社会』岩波書店、1981年。

練習してみましよう（1）

- ◎ 次の語句を並べ替えて参考文献表を作りなさい。
- ◎ 人文書院
- ◎ 渡辺和行
- ◎ 1998年
- ◎ 『ホロコーストのフランス—歴史と記憶』

こうなりましたか（１）

- ◎ 渡辺和行『ホロコーストのフランス—歴史と記憶』人文書院、1998年。

シリーズ本の場合

- ◎ 著者名＋『書名』＋（シリーズ名）＋出版社名＋刊行年＋。

シリーズ本の例

- ◎ 桜井万里子『古代ギリシアの女たち』（中公新書）中央公論社、1992年。

練習してみましよう（2）

- ◎ 次の語句を並べ替えて参考文献表を作成しましょう。
- ◎ （選書メチ工）
- ◎ 1994年
- ◎ 池上俊一
- ◎ 講談社
- ◎ 『賭博・暴力・社交：遊びから見る中世ヨーロッパ』

こうなりましたか（2）

- ◎ 池上俊一『賭博・暴力・社交：遊びから見る
中世ヨーロッパ』（選書メチエ）講
談社、1994年。

翻訳書の場合

- ◎ 著者名＋（翻訳者名）＋『翻訳書名』＋出版社名＋、＋刊行年＋。

翻訳書の例

- リチャード・J・エヴァンズ（今関恒夫・林以知郎監訳 佐々木竜馬・與田純訳）『歴史学の擁護—ポストモダニズムとの対話』晃洋書房、1999年。

練習してみましよう（3）

- ◎ 次の語句を並べ替えて参考文献表を作成しましょう。
- ◎ 風行社
- ◎ （荻原能久監訳）
- ◎ 2008年
- ◎ マイケル・ウォルツァー
- ◎ 『正しい戦争と不正な戦争』

こうなりましたか (3)

- ◎ マイケル・ウォルツァー（荻原能久監訳）
『正しい戦争と不正な戦争』 風行社、
2008年。

雑誌論文の場合

- ◎ 名前（苗字＋個人名）＋「論文名」＋『雑誌名』＋巻号数＋、＋刊行年＋、＋ページ数＋。

雑誌論文の例

- 伊藤貞夫「ラウレイオン銀山における鉱山採掘権の問題」『史学雑誌』68-8、1959年、1-28頁。

練習してみましよう（４）

- ◎ 次の語句を並べ替えて参考文献表を作成しましょう。
- ◎ 『歴史家協会年報』
- ◎ 2007年
- ◎ 「戦後ドイツと植民地主義—40-50年代におけるロシア観と西ドイツ国民の形成—」
- ◎ 1-19頁
- ◎ 第3号
- ◎ 高橋秀寿

こうなりましたか（４）

- ◎ 高橋秀寿「戦後ドイツと植民地主義—40-50年代におけるロシア観と西ドイツ国民の形成—」『歴史家協会年報』第3号、2007年、1-19頁。

書籍収録の論文の場合

- ◎ 著者名（苗字＋個人名）＋「論文名」＋編集者名＋編（または共編）＋『書籍名』＋出版社＋、＋刊行年＋、＋ページ数＋。

収録論文の例

- ◎ 太田信幸「VIRI MILITARESとは何か—属州ブリタンニア総督を手掛かりとして」（浅香正監修『増補改訂版 ローマと地中海世界の展開』晃洋書房）、2003年、100—115頁。

または

- ◎ 太田信幸「VIRI MILITARESとは何か—属州ブリタンニア総督を手掛かりとして」、浅香正監修『増補改訂版 ローマと地中海世界の展開』晃洋書房所収、2003年、100—115頁。

練習してみましよう（5）

- ◎ 次の語句を並べ替えて参考文献表を作成しましょう。
- ◎ 鶴岡真弓
- ◎ 266-295頁
- ◎ 『古代王権の誕生 IV ヨーロッパ編』
- ◎ 「ケルト「王族・戦士」の世界観—考古・美術からの解明—」
- ◎ 2003年
- ◎ 角川書店
- ◎ 角田文衛・上田正昭監修

こうなりましたか（5）

- ◎ 鶴岡真弓「ケルト「王族・戦士」の世界観—考古・美術からの解明—」、角田文衛・上田正昭監修『古代王権の誕生Ⅳ ヨーロッパ編』角川書店、2003年、266-295頁。

または

- 鶴岡真弓「ケルト「王族・戦士」の世界観—考古・美術からの解明—」（角田文衛・上田正昭監修『古代王権の誕生Ⅳ ヨーロッパ編』角川書店）、2003年、266-295頁。

文献表の書き順

- ◎ 苗字のアイウエオ順
- ◎ 刊行年の古い順

練習してみましよう（6）

- 次の文献表を並べ替えて完成しなさい。
- 油井大三郎『なぜ戦争観は衝突するか』（岩波現代文庫）岩波書店、2007年。
- 古矢旬・山田史郎『アメリカ研究の越境・権力と暴力』ミネルヴァ書房、2007年。
- 猿谷要編『アメリカの戦争』講談社、1985年。
- 油井大三郎『好戦の共和国アメリカー戦争の記憶をたどるー』（岩波新書）岩波書店、2008年。
- 山内進編『「正しい戦争」という思想』勁草書房、2006年。

こうなりましたか（6）

- ◎ 古矢旬・山田史郎『アメリカ研究の越境・権力と暴力』ミネルヴァ書房、2007年。
- ◎ 猿谷要編『アメリカの戦争』講談社、1985年。
- ◎ 山内進編『「正しい戦争」という思想』勁草書房、2006年。
- ◎ 油井大三郎『なぜ戦争観は衝突するか』（岩波現代文庫）岩波書店、2007年。
- ◎ 同 『好戦の共和国アメリカー戦争の記憶をたどるー』（岩波新書）岩波書店、2008年。